

～3.11後の日本に投げかける衝撃の告発～ 地方ローカル局が追った渾身のドキュメンタリー <あらすじ>

1954年アメリカが行ったビキニ水爆実験。当時、多くの日本の漁船が同じ海で操業していた。にもかかわらず、第五福龍丸以外の「被ばく」は、人々の記憶、そして歴史からもなぜか消し去られていった。闇に葬られようとしていたその重大事件に光をあてたのは、高知県の港町で地道な調査を続けた教師や高校生たちだった。その足跡を丹念にたどったあるローカル局のTVマンの8年にわたる長期取材のなかで、次々に明らかになっていく船員たちの衝撃的なその後…。そして、ついにたどり着いた、「機密文書」…そこには、日本にも及んだ深刻な汚染の記録があった—

南海放送(愛媛県松山市)では約8年にわたり、これまであまり知られることのなかった「もうひとつのビキニ事件」の実態を描いてきた。地元の被災漁民に聞き取りをする高知県の調査団との出会いがきっかけだった。制作した番組は「地方の時代映像祭 グランプリ」「民間放送連盟賞 優秀賞」「早稲田ジャーナリズム大賞 大賞」など、多数受賞。2012年1月に「NNNドキュメント」(日本テレビ系列)で全国放送され反響を呼んだ『放射線を浴びたX年後』に新たな映像を加えて映画化。

プロデューサー:大西康司/監督:伊東英朗

映画作家 大林 宣彦 さん

Message

知らず学ばず、忘れたふりして、燥ぎ過ぎた平和と繁栄の中を生きてきた日本は、3.11と共に壊滅した。今こそ僕らは正しい日本の未来を手繰り寄せるためにも、例えばこの「X年後」を見なければ、体験しなくてはならない。積年のテレビ番組を注目してきた僕としては、今、その映画化の成果を、諸手を挙げて応援します。これは貴重な日本と日本人の記憶です……

映画監督 山田 洋次 さん

Message

ひとりの誠実な高校教師が不誠実な日本とアメリカの政府に対して抗議行動をしている。その映像は、かのビキニの水爆実験は一回ではなくて105回、被害は第五福龍丸だけではなく同時に出漁していた何百人の船員たち、さらには日本全土が放射線の被害を受けていたという恐ろしい事実を観客に伝え、この誠実な高校教師を絶望させてはならない、と静かに訴える。

ジャーナリスト 斎藤 貴男 さん

Message

私がこれまで観たドキュメンタリー映画の中でも1、2を争う作品です。自分はこれほど何も知らなかったのかと思いました。できるだけ多くの人に観てもらいたいと思います。ぜひ!!

ハカルワカル広場ボランティアスタッフ Message

金子 恵子 さん

60年も前のビキニ水爆実験にまつわる知られなかった衝撃的な事実。それを長い間、地道に調査した教員と取材したローカル局のTVマン。その事実を啞然としながらも明らかにされる過程に深く心を打たれた。原発事故後の今、私たちが、どうしていけばいいのかの抛り所にも指針にもなって考えさせてくれる。ぜひ見てほしい!



子どもたちを内部被ばくから守るために測定活動をしています

ハカルワカル広場ってどんなところ?

ハカルワカル広場は子どもたちを内部被ばくから守るために、食品、土壌の放射能測定活動をしているボランティア団体です。子どもたちの未来を守りたい、市民の役に立ちたいと、ボランティアが汗を流しています。見学も、放射能についての不安やご質問のある方も大歓迎です!

ハカルワカル広場はボランティアと、維持会員の会費で運営されています。

八王子市民放射能測定室
ハカルワカル広場

〒193-0053 東京都八王子市八幡町5-11 八中ビル2F
お電話 問合せ **042-686-0820**

HP: <http://hachisoku.org> メール: hachisoku@gmail.com
【開室】火～土曜日:10時～16時

ボランティア、維持会員募集中!

お問い合わせはハカルワカル広場まで

案内地図



- 徒歩: JR八王子駅(北口)より約20分、京王八王子駅より約23分
- バス: JR八王子駅(主に10番のりば、6,7,9番も少し)、京王八王子駅(主に1番のりば、2,3番も少し)から約10分。「織物組合」下車、バスの進行方向(西八王子方向)に歩いて約1分
- 車: 国道20号 八幡町交差点より西八王子方面へ約100m
※駐車場がありませんので近くのコインパーキングをご利用ください